

【憲 法】

問題 次の文を読み、設問に答えなさい。

A市においては、市立小学校における成績評価の方式をどのようにするかなどをめぐって校長側と教職員組合側とが対立し、終業式において一部の学校で通知表を児童に交付できない事態も生じた。XらはA市内の市立小学校に勤務する教員であるが、通知表を校長の指示通りに作成せず、終業式の際、児童に交付できなかった。

この問題は、市民の間において広く関心を呼び起こすものであった。Yは一市民であるが、A市における教育の正常化を目的として自己名義でビラ5千枚を作成し、下校時の児童に手渡したり、市内の繁華街で通行人に配布するなどした。

そのビラには、市内の市立小学校における成績評価問題をめぐる事実経過を記載するとともに（記載された事実は主要な点において真実であった）、Xら教員を名指しした批判（「愚かな抵抗を行っている」、「権力亡者である」、「教育公務員としての当然の責任と義務を忘れている」など）が記載されていた。Xらは、児童や父母からビラに関し質問などを受けて困惑する事態に追い込まれた。そこでXらは、Yを相手取って名誉毀損の不法行為による損害賠償の請求をした（以下、本件訴訟）。

設問1 Xは本件訴訟において、憲法に関連してどのような主張をするか、述べなさい。

設問2 設問1で述べた主張について、Y側の反論を想定したうえで、あなた自身の見解を述べなさい。

設問3 仮に、本件におけるビラに記載された事実が虚偽であったが、Yが真実であると誤信していた場合は、設問2における「あなた自身の見解」はどのように修正されるか、述べなさい。

※ 解答用紙の記入に際しては、設問1、設問2、設問3の順番で、かつ、〔設問1〕、〔設問2〕、〔設問3〕と見出しをつけて記入しなさい。